

令和4年6月10日

社会福祉法人 健祥会
理事長 中村 太一 殿

専門学校 健祥会学園
学校関係者評価委員会
委員長 加藤 真介

学校関係者評価委員会報告

令和3年度学校関係者評価について、次のとおり評価結果を報告いたします。

1. 学校関係者評価委員

加藤 真介 (徳島赤十字ひのみね総合療育センター 園長
徳島赤十字障がい者支援施設ひのみね 園長)
田村 修司 (徳島県介護福祉士会 会長)
阿部 篤史 (専門学校健祥会学園 後援会 会長)
立石 広志 (専門学校健祥会学園 同窓会 副会長)
樽見 義 (社会福祉法人鴨島ひかり会 理事)

2. 学校関係者評価委員会の開催状況

第1回委員会 令和4年5月31日(火) 13:30~14:30
専門学校 健祥会学園 本館4階 補装具室

3. 学校関係者評価委員会報告

別添のとおり

別紙

1. 各評価項目について

(1) 教育理念・目標

明文化され周知されているため、特に指摘する事項はない。

(2) 学校運営

健全に運営されているため、特に指摘する事項はない。

(3) 教育活動

研修等実施しにくい状況であるが社会がそれに対応していくようになりつつある。
特に指摘する事項はない。

(4) 学生指導等

身体・精神(発達)障害のある学生に対する就職後のフォローの必要性を検討して欲しい。

(5) 学修成果

入学者数が少ないためではあるが退学率増、卒業率減になっている。今後も継続して教育強化をお願いしたい。

(6) 学生支援

ICTに関しては、進化していると言える。

(7) 教育環境

コロナの影響のない部分は十分である。
カリキュラム変更で授業時数の大幅な増加や世界的なコロナの状況等から考えると、海外研修は実施が難しいため、評価項目を変えても良いのではないかと。

(8) 学生の受入れ募集

この2年間の募集状況は評価できる。3年続けて募集(県外も含めて)の強化をお願いしたい。

(9) 財務

入学生が増え、安定した経営ができている。

(10) 法令等の遵守

常に遵守されており、特に指摘する事項はない。

(11) 社会貢献・地域貢献

十分実施しており、特に指摘する事項はない。

まとめ（学校関係者評価）

- 学生募集についてはこの2年間の努力に対し成果があった。この募集の取り組みを今後も継続、発展させる。
- 国家試験合格率の向上、退学者の減少に対する取り組みを今後も継続し工夫する。
- 障害のある学生に対しての教育方法や就職について検討する。